

# 大阪は公共心あふれてるんやと思います

「三方よし」という言葉があります。

近江商人が、江戸時代から商売のモットーとして掲げたものです。近江は旧国名で、今の滋賀県にあたります。全国的に言うなら琵琶湖のある県といえば、ようわかりますかなあ。

三方とは、「売り手」、「買い手」、「世間」を指します。

売り手よしと買い手よしは、わかるけど、世間、つまり、地域経済にも貢献しないとあきませんというのは、目の付け所がすごいと思います。

この「三方よし」を、今年、二〇二〇年の四月に企業理念にした会社があります。

伊藤忠グループです。元々この会社は、初代の伊藤忠兵衛さんが、江戸時代に近江で店を開いたことをルーツとします。

しかも、その商いが「持ち下り」というものだったそうです。どういうことかと言うと、上方のものを他所に持って行って、売れるとその利益で、地方の産物を買ひ、上方へ持ち帰る、ということだそうです。

つまり、上方から地方へ、という一方通行やなくて、上方の商品を持って行ったところからも、産物買って儲かるようにするんです。

地域の経済に貢献する言うんは、ここから始まっているのです。

元々、伊藤忠グループは「三方よし」を基盤に、「豊かさを担う責任」という企業理念を、一九九二年に策定していたんです。それを昨今の急激な変化に対応して、創業者の精神を未来に受け継ぐように、原点に返ったんですかなあ。

**事業を通じて社会に貢献することを使命としていました**

このように、大手もただひたすら儲けるものやない、と目覚めてきたんです。

この欄で僕は、何回となく原文人さんを紹介してきました。原さんは公益資本主義を提唱しています。

原さんの経歴は輝かしいものですが、くわしくは、ネットでもみてください。

若いころから海外で活躍して、アメリカのシリコンバレーなんかで、さんざん仕事した人です。

そやけど、従業員を減らして会社に利益をもたらした役員なんかに、成果として多額の報酬を与えるという、アメリカ流の株主資本主義に疑問を持ちました。

そして今、株主を優先するのやなくて、社員、その家族、消費者、取引先、地域社会への貢献を大事にする公益資本主義を



●(株)アオキ取締役会長  
**青木 豊彦** (あおき・とよひこ)



1945年大阪府生まれ。1997年(株)アオキは航空機メーカーのボーイング社の認定工場に。また東大阪の技術力を生かし人工衛星「まいど1号」を開発、2009年に打ち上げ成功。その後無人垂直飛行機「AKITU」も開発に成功した。2014年4月、国立和歌山大学客員教授に就任。2016年には大阪市立大学学長特別顧問に就任。2020年、国立滋賀医科大学有識者会議委員に就任。(一財)ものづくり医療コンソーシアムの理事としても活躍中。

普及させようと、運動をなさっています。

これ三方よしの現代版やね。

そういえば、原丈人さんも大阪の生まれです。伊藤忠の創業者、伊藤忠兵衛さんも滋賀で生まれて、大阪で伊藤忠の基礎を固めてるし、あの「経営の神様」松下幸之助さんも、和歌山から大阪に出てきて、今のパナソニックを一代で築いたんです。

幸之助さんは、事業を通じて社会に貢献するということを、使命としていました。

大阪というと、がめついかケチとか偏見持たれてますが、違うと思います。

むしろ公共心あふれてるんやと、僕は思います。

江戸時代から、商業の町で、当時の官僚、つまり、サムライは少なかったんです。

そやから、お上に頼らないで、公のものも自分らで行なうことがようあります。

**儲けたら地域にお返しする  
三方よしの精神はすたれてませんなあ**

例えば、水の都と言われる大阪にかかる八百八橋も、多くはその土地の商人が寄進しています。

今、国の重要文化財になつてる大阪市中央公会堂は明治の終わりに、株式仲買人の岩本栄之助が、当時のお金で一〇〇万円を寄付して作られたものです。当時の一〇〇万円言うたら今数十億円の価値があるのと違いますやろうか。栄之助さんは、その後没落するんですが、周りが少し金返してもらおうたら、と言

2020年夏期 第132回 **全国経営者大会**  
「コロナショック」をどう乗り切るか!?  
多難の時代を切り拓く国家と企業の新戦略

10:50  
▼  
12:10  
(80分)

「不況こそチャンス!」中小企業の生きる道  
産学連携プロジェクトで医療機器開発に挑戦  
●町中の鉄工所をボーイング社の指定工場にー汗と涙の軌跡●一世を風靡した人工衛星「まいど1号」の仕掛け人●若者に夢を与える●モノづくりの町を医療のシリコンバレーに

プロフィール  
中小企業の技術を結集した人工衛星「まいど1号」の仕掛け人。高校卒業後、父親の鉄工所を継ぎ航空機産業に参入、ボーイング社認定工場に。新たに医療機器業界に挑戦。

東大阪市モノづくり観音大使  
アオキ会長  
青木 豊彦氏

●東京・帝国ホテルで開催の全国経営者大会で7月3日に講演。3日には三浦瑠麗氏や橋下徹氏も

つても聞かずに、最後は自殺してしまってます。結果は気の毒なことやけど、すごい人やね。また、僕がお世話させてもらってる大阪市立大学の前身、私立大阪商業講習所も、朝ドラ「あさが来た」の登場人物、五代

友厚さんたちが寄付してつくった学校ですわ。どうです? 大阪の民間の力は、すごいでっしゃろ。儲けたら地域にお返しする。三方よしの精神はすたれてませんなあ。

「特別給付金が支給されます。隠居の身としては、町内の床屋に予定より少し早く行ったり、銭湯で湯上がりに発泡酒やなくてビールを飲んだり、本屋で時代小説の文庫本を大人買いしたり、衣料品店で夏のシャツを求めたりして、地域に貢献しようと思います。」

しばらく会ってない東京のおっちゃんから、メールが来ました。緊急事態宣言があろうとなかろうと、この人は、ほっといても大丈夫のような気がします。